

## 『学校の新しい生活様式』

- ①清掃活動に、家庭用洗剤等を上手に利用しながら、消毒の効果を取り入れます。感染者が発生していない状況では、特別な消毒作業は必要ありません。
- ②消毒によりウイルス全てを不活性化させることは困難であることを踏まえ、手洗い・咳エチケット及び免疫力の向上の基本的な指導を徹底します。共用物の消毒は行わず、使用前後の手洗いを徹底させることに重点を置きます。
- ③手洗いの6つのタイミングの指導と、様々な物に触れた手で、目・鼻・口を極力触らないことを徹底します。手荒れ等で石けんの使用が困難な場合は、水でしっかり洗うなどの配慮を行います。

## 【手洗い6つのタイミング】

